

平成 18 年 9 月 21 日
内閣府 PFI 推進室

V F M 評価に関するワーキンググループの今後の進め方（案）

1. ワーキンググループの趣旨

V F M ガイドラインに関するフォローアップ調査報告書も参考にし、総合部会委員からいただいたご意見、および公共施設等の管理者等に実施したアンケート調査結果を踏まえ、V F M 評価の在り方についての基本的な考え方を整理し、個別、具体的な課題について検討し、段階的、論点ごとに充実化し公表していく。

2. 議論の進め方

- (1) V F M 評価の在り方についての検討課題を整理（スコープの確定）する。（ 1 回）
- (2) V F M 評価の在り方についての基本的な考え方と各論点の関連性を整理する。（ 1 ～ 2 回）
- (3) 個別、具体的な課題について検討する。（ 3 回）
- (4) 年度内（平成 1 9 年 3 月末）を目途に W G で議論を行い、部会・委員会での議論を経て、検討結果を公表することを目標とする。

< スケジュール例 >

9 月	第 1 回 W G（進め方、基本的な考え方）
10 月	第 2 回 W G（基本的な考え方）
11 月	第 3 回 W G（個別課題）
12 月～1 月	第 4 回 W G（個別課題）
2 月	第 5 回 W G（個別課題）
3 月	第 6 回 W G（中間取りまとめ）
中間取りまとめ後	アウトプットの中身により、部会や委員会でのオーソライズを実施（ガイドラインでは委員会）

* 多数の委員の参加及び会議室の確保の観点から、第 1 回 W G 時に、座長と欠席委員のスケジュールを確認しておいた上で、その場で第 2 回、第 3 回の日程を決めていただき、以降についても 2 回先の日程まで決めていただく。

以上